

公益社団法人化学工学会  
粒子・流体プロセス部会 2018 年度第 2 回幹事会  
議事録

日時： 平成 31 (2019) 年 3 月 13 日 (水) 12:10～12:50

場所： 芝浦工業大学 豊洲キャンパス T 会場 (402)

出席者： 後藤, 庄野, 桑木, 岩田, 吉本, 瀬戸, 今中, 松隈, 立元, 木俣, 伊奈, 坂倉, 三野  
(以上 13 名, 敬称略)

議事:

1. 前回幹事会議事録の確認(資料 1)

議事録内容(資料 1)を確認し, 内容を承認した。

2. 部会長会議報告(資料 2)

資料 2 に基づき, APCCHE2019, 本部大会における学生賞ポスターワーキンググループ PAWG 委員等に関する部会 CT での議論について紹介があった。

3. 2018 年度分科会配分額(資料 3)

事務局より, 2018 年度分科会配分額についての説明および振込完了の報告があった。

4. 2018 年度部会・分科会活動報告(資料 4)

事務局より, 2018 年度部会・分科会の活動についての報告があった。

活動報告書については 3 月 20 日に本部へ提出予定。

5. 2018 年度決算(資料 5)

事務局より, 2018 年度の決算報告があった。

決算書類は 3 月 8 日に本部へ提出済み。

6. 2019 年度事業計画(資料 6)

事務局より, 2019 年度事業計画についての報告があった。

事業計画書は 1 月 21 日に本部へ提出済み。

7. 2019 年度予算(資料 7)

事務局より, 2019 年度の予算について報告があった。

予算申請書は 11 月 14 日に本部へ提出済み。

8. 部会賞について(資料 8)

・2018 年度各賞受賞者

桑木副部会長より, 2018 年度各賞受賞者についての報告があった。なお, 2018 年度の動画賞は受賞者なしとなった。

松隈担当幹事より, 動画賞の審査基準が高くなってしまい, その基準を超える動画の応募が減っているとの報告があった。議論した結果, プレゼンテーション全体のクオリティよりも動画そのもののクオリティを重視して審査することを募集時に明示することとし, しばらく応募数の状況を見ることとなった。

・シンポジウム賞(プレゼンテーション賞)の受賞回数について

2018 年度の受賞者の中に 2 度目の受賞者が現れたが、このような状況に対する規定がないために多少の混乱があったことが報告された。今回の場合は、1 度目と研究室が異なっており、かつ研究内容も異なるものであったことから受賞対象となった。

この複数回受賞について議論した結果、規定を変える必要性についてはもうしばらく様子を見ることとなった。ただし、既受賞者が再度受賞候補者になった場合には、受賞歴を考慮した採点をすることとし、同一内容での二度目の受賞は無くす方針が決められた。

・2019 年度のシンポジウム賞について

2019 年度は APPChE2019 開催のために秋季大会は開催されないため、シンポジウム賞(奨励賞)および(プレゼンテーション賞)の選定について議論した。その結果、現状では APPChE2019 の開催内容については未確定な点も多いため、奨励賞およびプレゼンテーション賞の募集の有無、および、募集する際の評価方法については、メール審議を継続して行うこととなった。

9. 2018 年度部会セミナーについて(資料 9)

同日、総会後に行われる部会セミナーについて、岩田担当幹事より説明があった。

10. 各分科会報告

時間の都合で資料を提示のみで、報告は割愛した。

11. 2019 年度部会セミナー開催日について(資料 10)

次年度部会セミナーの開催方針について、岩田担当幹事より説明があった。2019 年 3 月の化学工学会年会は日曜日からの開催予定であるが、本年度と同様に、年会の初日(2019 年度は 3 月 15 日(日)午後)に特別セッションとして開催することとした。なお、内容は従来と同様、部会賞授与式および受賞記念講演と特別講演とする。

12. 各分科会報告(各分科会代表)→特になし。

13. その他

・APCCChE2019 について(資料 11)

資料 11 に基づき Important dates に関する確認があった。

以上

## 【出欠状況】

粒子・流体プロセス部会2018年度幹事会  
出欠一覧

	氏名	所属	分科会		出欠
部会長	後藤 邦彰	岡山大学			○
副部会長	庄野 厚	東京理科大学			○
	桑木 賢也	岡山理科大学			○
幹事	岩田 修一	名古屋工業大学	熱物質流体工学	代表	○
	大村 直人	神戸大学	ミキシング技術	代表	
	吉本 誠	山口大学	気泡・液滴・微粒子分散工学	代表	○
	中里 勉	鹿児島大学	流動層	代表	
	瀬戸 章文	金沢大学	粉体プロセス	代表	○
	谷口 貴志	京都大学	熱物質流体工学	副代表	
	今中 照雄	神鋼環境ソリューション	ミキシング技術	副代表	○
	松隈 洋介	福岡大学	気泡・液滴・微粒子分散工学	副代表	○
	立元 雄治	静岡大学	流動層	副代表	○
	木俣 光正	山形大学	粉体プロセス	副代表	○
企画幹事	伊奈 智秀	ダイセル			○
	坂倉 圭	出光興産			○
	秋山 聡	日清エンジニアリング			
監事	鈴木 洋	神戸大学			○
	山本 一己	綜研化学			
事務局	三野 泰志	岡山大学			○

参加者数 14名